



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和5年7月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年7月10日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 第40回渋川へそ祭り記念事業 企画展「渋川へそ祭りの歴史
～へそを通したまちづくり～」を実施します(資料1)
- 2 「へそのまち」でつながりのある熊本県山都町が大雨による被害を受けたため
募金活動を行います(資料2)
- 3 第40回渋川へそ祭りを開催します(資料3)
- 4 包括連携協定を締結している大塚製薬株式会社と
熱中症対策に取り組んでいます(資料4)
- 5 8月19日(土)に「夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が
渋川市で開催されます(資料5)

その他資料提供

- ・第23回しぶかわ能を開催します(資料6)
- ・美術館ワークショップ「貼って！つないで！あーとフラグを作ろう!!」
の参加者を募集します(資料7)

○次回開催予定

日時：令和5年7月18日(火) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月10日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:00	「道の駅」群馬県ブロック連絡会役員会	市役所第二庁舎	農政課
	16:15	夏の県民交通安全運動に係る一斉街頭指導	市民会館広場ほか	危機管理室
7月11日(火)	7:15	夏の県民交通安全運動に伴う車両広報	渋川(南)地区	危機管理室
	10:00	広域組合7月臨時会	勤労福祉センター	広域組合
	終了後	広域組合議会議員全員協議会	勤労福祉センター	広域組合
	14:30	渋川・吾妻地域在来線活性化協議会総会	市役所第二庁舎	交通政策課
7月12日(水)	7:30	夏の県民交通安全運動に伴う車両広報	伊香保地区	危機管理室
	13:30	第6回渋川市及び吉岡町地域連携に関する協議会	市役所本庁舎	政策戦略課
7月13日(木)	7:15	夏の県民交通安全運動に伴う車両広報	小野上地区	危機管理室
	10:00	渋川市内部統制推進・評価会議	市役所本庁舎	総務課
	14:00	第20回政策戦略会議	市役所本庁舎	政策戦略課
	16:00	原水爆禁止2023年国民平和行大行進	市役所第二庁舎	市民協働推進課
	19:00	渋川山車まつり実行委員会総会	市役所第二庁舎	観光課
7月14日(金)	7:15	夏の県民交通安全運動に伴う車両広報	子持地区	危機管理室
	9:30	第18回渋川市老人クラブ連合会輪投げ大会	子持社会体育館	高齢者安心課
	10:00	渋川市青少年問題協議会	市役所第二庁舎	生涯学習課
	13:30	渋川地区広域圏暴力排除推進協議会総会	渋川警察署	危機管理室
7月15日(土)				
7月16日(日)				
7月17日(月)				
7月18日(火)	7:15	夏の県民交通安全運動に伴う車両広報	赤城地区	危機管理室
	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課

第40回渋川へそ祭り記念事業 企画展「渋川へそ祭りの歴史～へそを通したまちづくり～」 を実施します

第40回の記念すべき「渋川へそ祭り」を大々的に盛り上げるため、渋川へそ祭りの歴史を振り返り、渋川市の「へそ」を通したまちづくりを紹介する企画展を開催します。

1 趣 旨

1984年（昭和59年）に、渋川商工会議所を中心に「へそ祭り実行委員会」が組織され、渋川市街地を歩行者天国にした「第1回渋川へそ祭り」が開催されました。その後、平成、令和と時代が移る中においても「日本のまんなか」を標榜するシンボルとしての役割を担ってきた渋川へそ祭りが、令和5年に記念すべき40回の節目を迎えます。これを機に、渋川へそ祭りの歴史を振り返るとともに、渋川市の「へそ」を通したまちづくりを紹介し、第40回の記念すべき「渋川へそ祭り」を大々的に盛り上げるための企画展「渋川へそ祭りの歴史」を開催します。

※渋川へそ祭りは、2019年（令和元年）の第36回を開催した後、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年（第37回）、2021年（第38回）、2022年（第39回）と3年間中止となりました。

2 場所・期間

（1）本庁舎1階市民ホール

令和5年7月24日（月）～31日（月） ※市役所閉庁日は除く
午前8時30分～午後5時15分（24日のみ午後1時から）

（2）第二庁舎あじさいサロン

令和5年8月2日（水）～14日（月） ※市役所閉庁日は除く
午前8時30分～午後5時15分

（3）市内小中学校23校で巡回展示

令和5年9月4日（月）～

3 内 容

渋川へそ祭りの歴史及びへそを通したまちづくりを紹介するパネル展示等を行います。

（1）パネル展示

- ア 日本のへそのいわれ
- イ 渋川へそ祭りの成り立ち
- ウ へそを通したまちづくり

エ 全国へそのまち協議会

- ・協議会の紹介
- ・兵庫県西脇市の紹介（大正の大測量1923年（大正12年）からの100年記念）
- ・熊本県山都町の紹介（国指定答申を受けた山都町の通潤橋の紹介）

オ イタリアのへそ「フォリーニョ市」の紹介

- （2）昔懐かしいへそ祭りの写真展示
- （3）歴代へそ祭りのポスター展示
- （4）へそマンホール（レプリカ）展示
- （5）その他
- ・第40回渋川へそ祭りのチラシ配布

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

政策創造係長 坂本 和馬（内線2422）

資料2

「へそのまち」でつながりのある熊本県山都町が大雨による被害を受けたため募金活動を行います

渋川市と「へそのまち」でつながりのある熊本県山都町において、令和5年7月2日から3日にかけての大雨により、農作物や住宅への被害が発生したことから、同町への支援を行うため、募金箱を設置し、寄付を募ります。

1 趣 旨

渋川市は、全国へそのまち協議会に加盟し、「九州のへそ」熊本県山都町と平成9年から物産展の開催や広報の交換等の交流を続けてきました。

令和5年7月2日から3日にかけての九州地方への大雨により、山都町は7月の観測史上最大となる1時間に82ミリの猛烈な雨に見舞われました。山都町全域の6,498世帯に避難指示（警戒レベル4）が発令され、川の増水による国道の橋の崩落、川の氾濫による浸水、農作物への被害や住宅への土砂の流入等の被害が発生しています。

これを受けて渋川市は、山都町に対する支援を行うため、募金箱を設置し、寄付を募ります。

2 募金について

次のとおり募金箱を設置し、寄付を募ります。

集まった寄付金は、山都町に送金し、災害復旧等に役立ててもらいます。

(1) 設置期間 令和5年7月10日(月)～31日(月)

※土・日・祝日は除く。ただし、7月29日(土)の第40回渋川へそ祭り全国へそのまち観光物産展で募金箱を設置します。

(2) 設置場所 渋川市役所本庁舎1階 総合案内

3 そ の 他

(1) 山都町について

人口：1万3,467人（令和4年3月末）／面積：544.67平方キロメートル

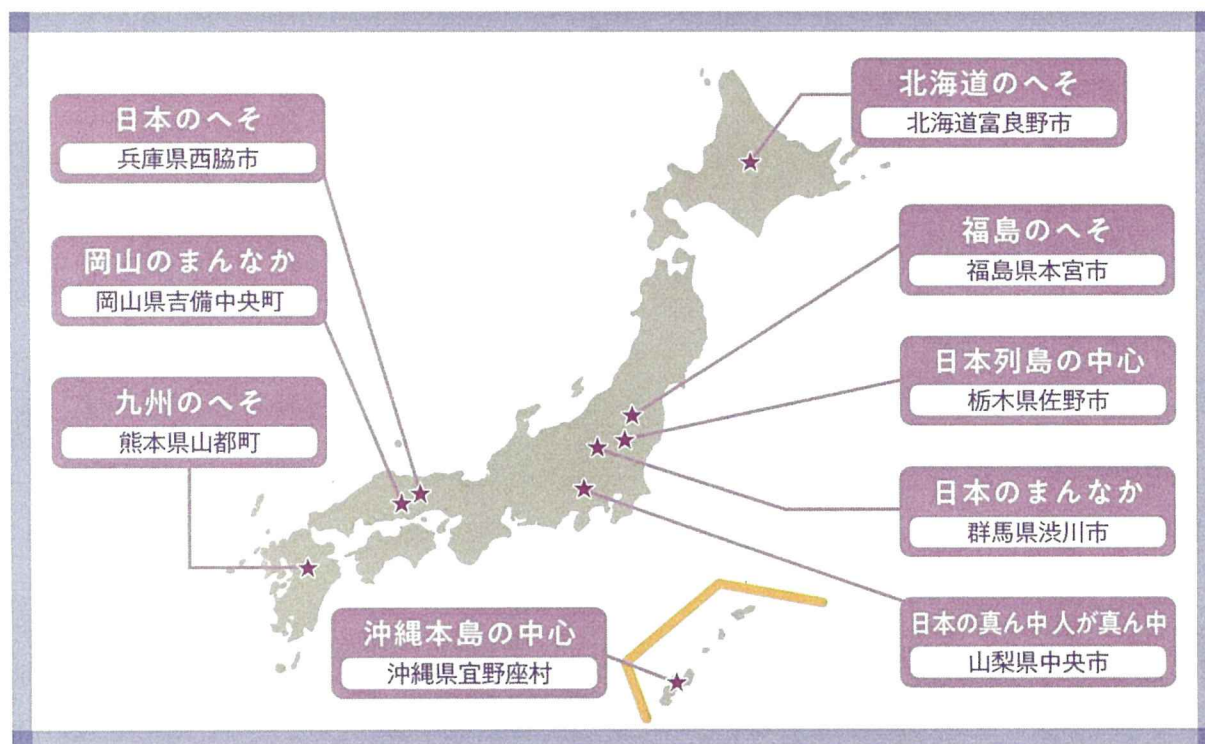
山都町は、熊本県の東部、九州のほぼ中央に位置し、北は阿蘇南外輪山、南は九州脊梁山地までを圏域とする自然豊かな地域です。江戸時代から受け継がれている農村芸能である「清和文楽」、968年に創建された仁瀬本神社の「仁瀬本夜渡神楽」など先人が残した多くの歴史や遺産、農村文化が今も引き継がれています。

令和5年6月、山都町に所在する「通潤橋」が、日本最大級の石造り水路橋で、橋として全国初の国宝指定答申を受けました。

(2) 全国へそのまち協議会について

「へそ」、「中心」、「重心」など、へそのまちを表明する市町村間で、親善と交流を通じて互いに連携し、活力と魅力ある地域づくりを進めようと、平成9年8月に渋川市、北海道富良野市、兵庫県西脇市、熊本県蘇陽町（現山都町）の4市町が発起人となり、全国の市町村に協議会への参加を呼びかけ、平成9年11月7日に全国へそのまち協議会が設立されました。

現在、北は北海道富良野市から南は沖縄県宜野座村まで全国9市町村が加盟し、総会行事や観光物産展などを開催するほか、加盟市町村が全国に点在しているという地理的特性を生かして、災害時の応援体制を定めた災害時相互応援の覚書を締結しています。令和元年には、台風19号によって被害を受けた福島県本宮市へ500mlの水5,400本、栃木県佐野市へ土のう袋等の支援物資の提供を行いました。



■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

政策創造係長 坂本 和馬（内線2422）

第40回渋川へそ祭りを開催します

渋川の夏の風物詩「渋川へそ祭り」を、7月29日(土)に開催します。
4年ぶりの開催となる今回は、40周年を迎えることから、それを記念したイベントを行います。

1 経 緯

昭和58年に渋川市のキャッチフレーズ「日本のまんなか緑の渋川」が選定されました。これをきっかけに「日本のまんなか」であることを街の活性化につなげるため、翌59年に渋川商工会議所を中心に第1回渋川へそ祭りが開催されました。

平成15年の第20回からは、商店街、企業中心の商工祭から、広く市民が参加する市民祭に形を変えて現在に至っています。

また、令和2年から新型コロナウイルス感染症の影響により開催が中止となっていました。

2 日 時 令和5年7月29日(土) 午後3時～9時

3 会 場 新町五差路周辺

4 内 容

(1) へそ踊りパレード(渋川へそ祭り実行委員会/午後6時～8時・雨天中止)

渋川へそ祭りのメインイベントです。次の3種類の踊りを披露しながら一斉に行進します。踊りごとに優秀踊り団体を表彰する「踊りコンテスト」も実施します。

①はら踊り＝おなかに顔の絵を描いて、ステップしながら行進する踊りです。

(5団体・173人参加予定)＋飛び入り30人

②浴衣踊り：浴衣を着用し、おそろいの振り付けで踊りながら行進します。

(8団体・175人参加予定)

③自由踊り：衣装も振り付けも自由に踊りながら行進します。

(3団体・37人参加予定)

※合計385人参加予定

(2) ちびっ子へそ踊りパレード

(渋川へそ祭り実行委員会/午後4時30分～5時30分)

市内の幼稚園や保育園の園児約120名による、かわいらしいおへその行進です。

(3) オープニングパフォーマンス

(渋川へそ祭り実行委員会/午後3時35分～4時25分・雨天中止)

市内小学生のダンスチームや市内高校生による和太鼓演奏など、自慢の技や芸を披露していただきます。(3団体参加予定)

(4) 警察・消防・自衛隊車両展示(午後3時～6時)

(5) へそ地蔵40年祭(寄居町自治会/午後4時15分～6時)

(6) 消防ランド(渋川広域消防本部/午後2時～4時)

5 今回の特色あるイベント

- (1) 昭和の車展示会（しづかわ昭和の車実行委員会／午後3時～6時（予定））
渋川駅前商店街通りに、約50台の昭和時代の名車・クラシックカーが勢揃いします。
〔展示予定車両：トヨタ2000GT、スカイライン2000GT-R、デロリアン等〕
- (2) 渋川のまつり展示
（寄居町自治会・新町自治会・伊香保まつり若連／午後3時～9時（予定））
渋川へそ祭り40周年を記念して、新町五差路に山車と伊香保まつりの樽みこしを展示します。また、午後3時20分から新町五差路で山車のお囃子競演を行います。
- (3) 全国へそのまち観光物産展（渋川市／午後3時～9時）
北海道から沖縄まで全国各地の9カ所の「へそのまち」の特産品が会場に集まり、物産販売を行います。

参考

全国へそのまち協議会について

1 全国へそのまち協議会設立の趣旨と経過

渋川市と同様に、へそのまちを表明し、個性的な地域づくりに取り組んでいる市町村が全国にあります。これらの市町村間で親善と交流を通じ、互いに連携し、活力と魅力ある地域づくりを進めようという趣旨で、平成9年8月に、渋川市、北海道富良野市、兵庫県西脇市、熊本県蘇陽町（現山都町）の4市町が発起人となり、全国の市町村に協議会への参加を呼びかけ、平成9年11月7日に「全国へそのまち協議会」が設立されました。現在、9市町村が加盟しています。

2 全国へそのまち協議会の主な事業

- ・全国へそのまち観光物産展の実施
- ・へそ(中心地)を活かした地域づくりの情報発信(ホームページ、フェイスブック)
- ・産業、文化、教育等の交流事業の実施
- ・地域課題の調査研究の実施
- ・災害時相互応援の実施

3 加盟自治体（渋川市以外）

- ・北海道富良野市 ・福島県本宮市 ・栃木県佐野市 ・山梨県中央市
- ・兵庫県西脇市 ・岡山県吉備中央町 ・熊本県山都町 ・沖縄県宜野座村

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光振興係長 藤井 隆（内線4881）

包括連携協定を締結している大塚製薬株式会社と 熱中症対策に取り組んでいます

渋川市と包括連携協定を締結する大塚製薬株式会社から、熱中症対策の啓発ポスターを提供していただきました。市と大塚製薬株式会社は、引き続き連携して、熱中症対策に取り組めます。

1 概 要

大塚製薬株式会社は、さまざまな環境下における「水分補給の重要性」をテーマに、スポーツのみならず、職場や日常生活での水分補給や救急処置など、日常に潜む危険である熱中症に対する正しい知識の啓発活動に取り組んでいます。

このたび、包括連携協定を締結している渋川市に対し、熱中症対策啓発のポスターを作成していただきました。

ポスターは、一人でも多くの方に熱中症予防のメッセージが届くよう、市内の公共施設等に掲示します。

2 熱中症対策ポスター

- (1) 規 格 A 2 版
- (2) 枚 数 100枚
- (3) 掲出先 市役所本庁舎・第二庁舎、各行政センター、保育所・幼稚園、公民館、図書館、小・中学校、高校、体育施設 等

3 熱中症の状況

令和4年5月から9月の全国における熱中症による救急搬送人員の累計は、7万1,029人であり、このうち、渋川広域管内における救急搬送人員は105人でした。

今年度の搬送者数は、昨年度と同程度となっていますが、今夏の平均気温が平年並か高い見込みとなっており、熱中症にかかるリスクが高い状況が続くことから、渋川市は引き続き、防災行政無線や渋川ほっとマップメール等で、熱中症の注意喚起と、正しい対策を啓発していきます。

参考

1 大塚製薬株式会社との包括連携協定

渋川市は、市民の健康増進や地域社会の活性化などにおける本市の課題を克服し、一層の市民サービス向上を図ることを目的に、令和3年8月19日に包括連携協定を締結しました。

同社とは主に、熱中症対策や健康づくりに関する分野で連携し、高齢者や小中学校における熱中症予防啓発、健康推進員研修や健康おうえん教室などの事業に取り組んでいます。

《連携事項》

- ・生活習慣改善に関すること
- ・食育に関すること
- ・健康づくりに関すること
- ・熱中症及び脱水症予防に関すること
- ・スポーツ振興に関すること
- ・教育に関すること
- ・防災・災害対策に関すること

2 大塚製薬の取り組み

大塚製薬は、医薬関連事業とニュートラシューティカルズ（※）事業の両輪で事業展開をしており、日々の健康から未病、そして疾病の治療まで、市民の毎日の、そして生涯の健康をその健康状態に合わせて支えています。

同社はこれまで、県内15の自治体（群馬県、前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、東吾妻町、明和町）と連携協定を締結しており、このうち、群馬県、沼田市、東吾妻町と協働して熱中症対策ポスターを作成しています。

※ニュートラシューティカルズ（Nutraceuticals）

Nutrition（栄養）とPharmaceuticals（医薬品）から作られた言葉で、1989年に米国博士が、人々の日々の健康維持に有用である科学的根拠をもつ食品・飲料をこのように呼ぶことを提唱された。

大塚製薬は、1970年代から開発してきた健康維持増進に貢献する自社製品が、本定義に合致することを知り、それ以降消費者製品事業をこの言葉で表現し、世界中の人々をより健康的でアクティブにする製品を提供できるよう、科学的な根拠をベースとした、独創的な製品の開発を行っている。（大塚製薬HPより）

■問い合わせ先

【包括連携に関すること】

総合戦略部 部長 伊勢 久美子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

政策創造係長 坂本 和馬（内線2422）

【熱中症対策に関すること】

育都推進部 部長 角田 義孝（内線1150）

担当：健康増進課（電話0279-25-1321）

課長 一場 悦子（内線4600）

管理係長 山田 のぞみ（内線4611）



澁 川 市 ×



Otsuka 大塚製薬

熱中症対策は、 こまめな水分補給が 大切です。

汗をかいたときに飲むものは
水だけでいいのでしょうか？
熱中症対策のコツは、
水分+電解質補給です。

おすすめの
水分補給

塩分

0.1~0.2%

食塩相当量だと

0.1~0.2g (100ml中)

+

糖質

ラベルを
チェック！



電解質と糖質の
はたらきで
すばやく吸収し
長くカラダを
うるおします

※公益財団法人 日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」より。

こんな症状があったら
熱中症を疑いましょう！

めまい・立ちくらみ・筋肉痛・汗がとまらない・頭痛・
吐き気・体がだるい

(出典：環境省の熱中症予防カード)



澁川市と大塚製薬は連携協定を締結し、熱中症対策に取り組んでいます。

8月19日(土)に「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が渋川市で開催されます

株式会社かんぽ生命保険とNHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟主催による「2023年度 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が、令和5年8月19日(土)に渋川市で開催されます。

1 概 要

「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」は、昭和28年から毎年、全国約42会場で実施しています。

渋川市は、令和3年度から、市民全員の健康増進と健康寿命の延伸、地域のつながりの回復、職場での事故防止を図ることを目的に、いつでも、どこでも、だれでも取り組めるラジオ体操の普及を推進してきました。また、更なる普及を目指して、令和3年度開催分から「巡回ラジオ体操・みんなの体操会」の誘致にも取り組んできました。3度にわたる応募の結果、同じく誘致を目指す全国各地の自治体の中から、渋川市が令和5年度における「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」の開催地として決定しました。

なお、渋川市での開催は、今回が初めてであり、令和5年度における県内での開催は、本市のみとなっています。

開催日当日は、現地の様子が午前6時30分から「NHKラジオ第1」で全国に生放送されます。

- | | | |
|---|-----|---|
| 2 | 日 時 | 令和5年8月19日(土)
開場：午前5時30分、開会：午前6時、閉会：午前6時45分(予定) |
| 3 | 会 場 | 子持ふれあい公園(渋川市吹屋658番地1)
※駐車場はベイスシア渋川こもち店駐車場(渋川市吹屋657番地30) |
| 4 | 内 容 | 市内外から参加者が集まり、ラジオ体操第一・第二、みんなの体操を行う模様を、NHKラジオ第1にて午前6時30分～6時40分に生放送します。
生放送本番前は、体操講師の号令のもとリハーサルを行います。 |
| 5 | 出 演 | 体操指導：鈴木大輔(すずきだいすけ) 氏
ピアノ演奏：能條貴大(のうじょうたかひろ) 氏 |

6 参 加 料 無料

7 参加方法 当日会場へ（先着順）

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場の状況により



入場をお断りする可能性があります。予めご了承ください。

詳しくは「ラジオ体操ポータルサイト」をご覧ください。

※ラジオ体操ポータルサイト (<https://www.radio-taiso.jp/>)

8 主 催 等

- (1) 主 催 株式会社かんぽ生命保険、NHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟
- (2) 共 催 渋川市
- (3) 後 援 渋川市教育委員会、渋川市スポーツ協会
- (4) 協 力 日本郵便株式会社
- (5) 主 管 株式会社かんぽ生命保険群馬支店、NHK前橋放送局、群馬県ラジオ体操連盟

9 そ の 他

- (1) 熱中症対策のため、飲料等をお持ちいただき、ご自身の体調には十分ご注意ください。
- (2) 荒天中止です。
- (3) 中止の場合、他の開催回への振替はありません。
- (4) 出演者や演出などの内容は、変更する場合があります。

10 問い合わせ先

- (1) 開催について
渋川市スポーツ課（電話0279-22-2241）
※受付時間：午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）
- (2) イベント参加について
ラジオ体操イベント運営事務局（電話03-6427-1610）
※受付時間：午前10時～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）
- (3) 当日の開催可否案内
自動音声案内（電話050-3310-0451）
※イベント当日の午前4時30分頃から開催有無を自動音声でご案内します。

参考

本市のラジオ体操普及推進に向けた主な取り組み実績

1 ラジオ体操講習会の実施

全国ラジオ体操連盟指導委員2名による実技講習会を令和3年度は2回、令和4年度は3回実施しました。この講習会を受講すると、任意でラジオ体操指導員資格の取得申請をすることができ、多くの方が指導員資格を取得されました。

〔実績〕参加者：令和3年度＝84人、令和4年度＝111人

資格取得者：令和3年度＝65人、令和4年度＝48人

2 ラジオ体操会の実施

市内各地区において、市スポーツ推進委員の指導によるラジオ体操会を実施しました。

〔実績〕令和3年度：市町村合併前の6地区（渋川＝中村緑地公園、伊香保＝世代間交流館、小野上＝かに石公園（初回のみ小野上温泉公園）、子持＝子持ふれあい公園、赤城＝赤城健康公園、北橘＝愛宕山ふるさと公園）において週1回開催（8～11月）

延べ590人参加（新型コロナにより中止期間有）

令和4年度：市内3地区（子持＝子持ふれあい公園、赤城＝赤城健康公園、北橘＝愛宕山ふるさと公園）において週2回（土・日曜日）開催（6～11月）

延べ3,317人参加

※令和5年度は、市内4地区（渋川＝渋川駅前広場、子持＝子持ふれあい公園、赤城＝赤城健康公園、北橘＝愛宕山ふるさと公園）で開催し、ラジオ体操会に楽しんで参加することができるような環境を整え、より一層ラジオ体操の普及を推進します。

3 ラジオ体操実施事業所・ラジオ体操団体へのスタートアップ支援

活動歴を問わず、集まれる人同士でいつでも、どこでも、誰でも楽しんで活動していただくことを主な目的とし、より手軽にラジオ体操に取り組みやすい環境づくりを図るため、ラジオ体操に取り組んでいる、又はこれから取り組もうとする任意団体や事業所に、ステッカー、のぼり旗、体操の曲を納めたCDなど、ラジオ体操の実施に資する資材を配布し、ラジオ体操の普及を支援しています。ラジオ体操実施回数等の条件を達成した登録団体等に対して表彰を行い、ラジオ体操を継続して実施することのモチベーションの維持・増幅を図っています。

〔実績〕令和3年度：34（事業所12、団体22）

令和4年度：16（事業所6、団体10）

4 渋川市役所朝のラジオ体操会

令和3年6月10日から、市役所の各庁舎において、始業前の午前8時25分からラジオ体操を実施しています。ラジオ体操を行うことにより、職員の健康増進、脳の活性化とバランスの良い全身運動に伴う業務効率化の促進を図るほか、他事業所の手本となり、市民等へのラジオ体操の普及推進に資することを目的として実施しています。

■問い合わせ先

育都推進部 部長 角田 義孝（内線1150）

担当：スポーツ課 （電話0279-22-2241）

課長 狩野 真洋（内線4957）

スポーツ振興係長 荒木 忠（内線4970）

資料6

第23回しぶかわ能を開催します

渋川市内の中学校3年生を対象とした「第23回しぶかわ能」を、令和5年8月31日(木)に渋川市民会館で開催します。

今回は、令和元年度以来の一般の人たちも観覧できる形式で開催します。

1 目 的

「能」は、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）無形文化遺産に、日本で最初に採択された、世界に通用する伝統芸能です。文学、演劇、美術、音楽などの「総合芸術」であり、見方によって様々な感動を味わうことができます。

渋川市では、若く感受性の豊かな中学生に、本物の文化芸術に触れ、将来の人間形成に資することを目的として、平成12年度から「しぶかわ能」を開催しています。

また、客席に余裕のある範囲で、一般の人たちにも鑑賞できる機会を提供してきましたが、新型コロナウイルス感染症により、令和2年度と令和3年度は開催中止、昨年度は中学生の鑑賞のみ実施し、一般の入場はありませんでした。令和5年度は、令和元年度以来4年ぶりに一般の人たちにも鑑賞の機会を提供します。

2 日 時 令和5年8月31日(木)

開場＝午後1時30分、開演＝午後2時、終演＝午後4時頃

3 会 場 渋川市民会館 大ホール（渋川市渋川2795）

4 内 容

- (1) 仕舞 「松風」「野守」
- (2) 狂言 「附子」
- (3) 能 「清経」

5 出 演

宝生流能楽師
重要無形文化財保持者
金井雄資 氏 ほか



▲写真：能「清経」（金井雄資氏提供）

6 入 場 料 2,000円（自由席：後列350席のみ）

7 入場券発売開始日 令和5年7月18日(火)

8 入場券販売場所・時間

(1) 渋川市役所第二庁舎(生涯学習課) 午前8時30分～午後5時15分

※市役所閉庁日を除く

(2) 渋川市民会館 午前9時から午後5時 ※閉館日を除く

参考

しぶかわ能 過去の演目一覧(能のみ)

- ・第1回 平成12年11月17日(金) 観世流 船弁慶
- ・第2回 平成13年11月21日(水) 宝生流 葵 上
- ・第3回 平成14年11月28日(木) 観世流 土蜘蛛
- ・第4回 平成15年11月20日(木) 宝生流 羽 衣
- ・第5回 平成16年11月19日(金) 観世流 紅葉狩
- ・第6回 平成17年11月18日(金) 宝生流 小袖曾我
- ・第7回 平成18年8月25日(金) 観世流 殺生石
- ・第8回 平成19年10月11日(木) 宝生流 胡 蝶
- ・第9回 平成20年10月1日(水) 観世流 舎 利
- ・第10回 平成21年9月2日(水) 宝生流 西王母
- ・第11回 平成22年9月2日(木) 観世流 安達原
- ・第12回 平成23年9月1日(木) 宝生流 敦 盛
- ・第13回 平成24年8月30日(木) 観世流 小鍛冶
- ・第14回 平成25年8月29日(木) 宝生流 藤 戸
- ・第15回 平成26年8月28日(木) 観世流 安達原
- ・第16回 平成27年8月27日(木) 宝生流 俊 寛
- ・第17回 平成28年8月26日(金) 観世流 船弁慶
- ・第18回 平成29年8月31日(木) 宝生流 殺生石
- ・第19回 平成30年8月30日(木) 観世流 舎利
- ・第20回 令和元年8月28日(水) 宝生流 熊坂
- ・第21回 令和2年度 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止
- ・第21回 令和3年度 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止
- ・第22回 令和4年8月31日(水) 観世流 船弁慶

■問い合わせ先

教育部 部長 佐藤 多恵子(内線4930)

担当:生涯学習課(電話0279-22-2500)

課長 照井 智子(内線4950)

生涯学習係長 武井 祐治(内線4954)

美術館ワークショップ「貼って!つないで!あーとフラグを作ろう!!」の参加者を募集します

8月5日(土)と19日(土)に、美術館ワークショップ「貼って!つないで!あーとフラグを作ろう!!」を開催します。

大きなフラグ(旗)を作って、来春開館する新しい美術館を飾りましょう。
参加申込は、7月21日(金)午前9時から受付を開始します。

1 内 容

大きなフラグ(旗)を作ります。市美術館は、来春リニューアルオープン予定です。その際に館内などをにぎやかに演出する飾り付けに使わせて頂く予定です。

- 2 日 時 Aコース=令和5年8月5日(土)
 Bコース=令和5年8月19日(土)
 ※各コースとも午前9時30分～午後4時30分

- 3 会 場 中央公民館

- 4 対 象 者 小学生～中学生(小学1～2年生は、年長者要同伴)

- 5 参 加 費 500円(材料費として)

- 6 募集人数 各コース30人(先着順)

7 申込方法

7月21日(金)～31日(月)の間に渋川市美術館(電話0279-25-3215)へ連絡してください。(受付時間は午前9時から午後5時まで、土・日曜日は除きます。)

8 当日の持ち物など

筆記用具、はさみ、カッター、定規(30cm程度)、汚れてもよい服装

9 講 師

- ・Aコース 加藤 美津子さん(画家)、永井 里枝さん(日本画家)、
 山中 克子さん(ロウ画家)
- ・Bコース カナイ サワコさん(立体作家)、永井 里枝さん(日本画家)、
 山中 克子さん(ロウ画家)

■問い合わせ先

教育部 部長 佐藤 多恵子(内線4930)

担当:美術館

館長 中山 久子(電話0279-25-3215)

管理学芸係長 橋爪 純(電話0279-25-3215)